

# Weekly Report of Inuyama



## 犬山ロータリークラブ

# INUYAMA R.C.



国際ロータリー2024~2025年度テーマ



- 会長：松平 實胤
- 幹事：丹羽 敬昇
- 公共サービス向上副委員長：下平 征司

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原原橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部内  
 電話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523  
 U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org  
 例会会場／〒484-0061 犬山市大字前原原橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部  
 電話／0568-61.2281 毎週火曜日／12：30～13：30

### 第2972回 例会 (R6. 10. 29 火 曇り/雨 ☁️🌧️)

点 鐘 松平 實胤会長  
 R . S 手に手つないで 四つのテスト  
 ビジター紹介 ☆米山奨学生 グエン ティ フェン・チャンさん  
 幹事報告 丹羽 敬昇幹事  
 下記クラブは法定休日又は定款による休会又は  
 クラブ都合により (メーカーキャップ受付なし) です

クラブ名	例会日 (曜)	クラブ名	例会日 (曜)
名古屋空港	11月4日(月)	江 南	11月7日(木)
瀬戸北	11月5日(火)	名古屋空港	11月11日(月)
岩 倉	11月5日(火)	岩 倉	11月12日(火)
名古屋城北	11月5日(火)	名古屋城北	11月12日(火)
小 牧	11月6日(水)		

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日 (曜)	場所 (変更理由)
犬 山	11月5日(火) →11月10日(日)	(地区大会)
春 日 井	11月8日(金) →11月10日(日)	(地区大会)
尾 張 旭	11月8日(金) →11月10日(日)	(地区大会 2日目)
瀬戸北	11月12日(火) →11月10日(日)	(地区大会)
愛知長久手	11月12日(火) →11月10日(日)	(地区大会)
瀬戸	11月13日(水) →11月10日(日)	(地区大会 2日目)
江 南	11月14日(木) →11月10日(日)	(地区大会)
春 日 井	11月15日(金)	(夜間例会)

☆11月からネクタイ着用にてお願いします

#### ☆豊田西 RC 寂光院へ親睦出張例会

10月21日(月) 豊田西 RC の方々50名程が  
 寂光院へ親睦出張例会に来られ  
 松平会長が講話をされました  
 その際、パナー交換を行いました



#### ☆地区大会 2日目 交通&懇親会のご案内

日時：11月10日(日) (\*5日(火)例会変更分)  
 場所：名古屋国際会議場

\*出席される方に本日ご案内配布 詳細はご案内をご参照  
 懇親会のご出欠は11/1(金)までをお願いします

#### 出席報告 (大島匡博委員長)

出席率 80.00%

会員 51名 出席 36名 欠席 15名

欠席者 稲垣圭次君 加藤浩一君 中村大輔君  
 野村憲治君 四方英城君 鈴木一成君  
 高橋秀治君 宇佐美芳樹君 安田一生君

#### ニコボックス (大島匡博委員長)

松平實胤君 米山奨学生グエン ティ フェン・チャンさんの卓話を楽しみにしています。宜しくお願い致します!

(同文にて) 澤田禅君 丹羽敬昇君 梅田佳和君  
 <奉仕プロジェクト・社会奉仕委員会より>

山根雄司君 10月12日は会員全員の皆さんにお手伝  
 いただきありがとうございました。  
 おかげで初期の目的を達成出来ました。  
 名フィル奏者が出ることを期待します。

(同文にて) 朱宮新治君

稲垣圭次君 前回のゴルフコンパで、保浦君、梅田君のおかげで今年初めて100切り優勝できました。ありがとうございました。次回の馬券(うまけん)予想では㊦マーク付けて下さいね。

下平征司君 先日の地区補助金事業で演奏した犬山市立東部中学校を巣立った長女が安城学園に進学し吹奏楽部に入部。レギュラーを勝取り今回マージングの部で全国出場が決まりましたことを喜んで。

<犬山ポタリングクラブ 会長 福富孝弘 メンバー一同>  
 過日10月13日(日)に開催されました第11回「自転車散歩 in いぬやま 2024」は犬山市内外から多くの参加者にお越しいただき盛大に開催することができました。当日は秋晴れの中、犬山の自然、文化、歴史そして観光をサイクリングを通して堪能していただけたと思います。皆様には協賛など大変お世話になりました。犬山ポタリングクラブメンバー一同、心よりお礼を申し上げます。有難うございました。

安達寛益君 米山奨学生グエン ティ フェン・チャンさんの卓話を楽しみにしています。宜しくお願い致します!

(同文にて) 藤井友喜君 福富孝弘君 原正男君  
 日比野良太郎君 日比野健君 保浦博志君  
 井川光雄君 板津英基君 岩間信夫君  
 岩沢修之君 兒玉寿君 近藤斉宏君  
 近藤俊也君 眞野健二君 松井隆幸君  
 簗島弘賢君 小川誠君 小川征一君  
 大原隆一君 岡田雅隆君 奥村正幸君  
 大島匡博君 澤野克也君 千田光範君  
 鹿野準君 清水舞君 下平征司君  
 朱宮新治君 田中進一郎君 谷定貴之君  
 吉田英美君

祝 福 (大原隆一委員長)

おめでとうございます!!

会員誕生日 安達 寛益君 10月30日

会員誕生日 住野 龍之介君 11月3日

パートナー誕生日

福富孝弘君夫人 真優美様 11月5日(結婚記念日11/18)



☆☆ お誕生日おめでとうございます! ☆☆



会長挨拶 (松平 實胤会長)



### 〈同害報復～拡大報復～報復の連鎖〉

本日のお客様をご紹介申し上げます。米山奨学生、グエン ティ フェン チャンさんです。チャンさん!! 後ほど卓話楽しみにしています。

さて、まずもって先般 10月12日、地区補助金事業・犬山4中学・吹奏楽演奏会「輝け、未来の名フィル奏者たち!」には、山根委員長、梅田副幹事、高橋パスト会長始め会員皆様には大変なお骨折りを戴きました。

お天気にも恵まれました。4中学それぞれ個性ある見事な演奏を聞かせて下さいました。ご来場の市民の皆様方も、そのレベルの高さに、新たな期待を寄せて戴けたかと思えます。

今年度の私共4役の目標の一つが、「みんなの笑顔のために 会員すべてが参加できる奉仕活動」でございました。

今回、一つ、目標を達成できたかなと思っております。ひとえに皆様方のおかげと心より感謝申し上げます。

さて、総選挙も終わりました。また来週はアメリカ大統領選挙でございます。

日本も世界も激動の時代を迎えそうです。昨年の10月7日、イスラム原理主義組織ハマスがイスラエルに大規模テロを仕掛けました。それに報復して、ハマスの拠点があるパレスチナ・ガザ地区へのイスラエルの過激な空爆が始まりました。以来一年、ハマスとイスラエルの報復の応酬でございます。更に

ハマスを支援するレバノンのヒズボラ、その後ろ盾になるイランとの報復の応酬が続いております。とにかく報復の連鎖を断ち切ることができません。

さて、この報復という考え方でございますが、イスラエルはユダヤ教の国、パレスチナ、レバノン、イランはイスラム教の国です。実はユダヤ教から、キリスト教がで、イスラム教ができました。この三教は親子兄弟の親密な関係にあります。神様は同一異名です。ユダヤ教の神はヤーウエイキリスト教はゴッド、イスラム教はアッラーです。またユダヤ教の「聖書」は、後にキリスト教の「新約聖書」が登場した時点で、「旧約聖書」と呼ばれますが、キリスト教も、イスラム教も、大切にしております。

さて、その聖書の「レビ記」というところに、「目には目、歯には歯」が登場します。

もともと、中東はメソポタミア文明の栄えたところ。紀元前18世紀、バビロニア王国第6代の王様、ハンムラビが登場します。彼は法律を作ります。ハンムラビ法典です。その中に、「目には目、歯には歯」が登場します。聖書もこれを踏襲しております。ということで、報復ということは中東では暗黙の了解事項ではないかと思えます。例えば、2001年9月11日に、アメリカ同時テロが勃発して、ニューヨークのワールドトレードセンターが破壊されました。時の大統領ブッシュは即「アルカイダ報復」を宣言しました。アメリカはキリスト教の国です。

さて、「目には目、歯には歯」は同害報復を許すが、拡大報復は許さないという極めて民主的な法律です。しかし、同害報復なんて出来っこありません。いつも拡大報復になってしまいます。例えば、喧嘩をして歯を1本折られたとします。相手は怒って、「俺にはお前の歯を1本折る権利がある」と言って、相手を殴ったとします。しかし、偶発的なら別ですが、故意に殴る場合なんかは1本きれいに折ることは難しいです。大体3本くらい折ってしまいます。そうしますと今度は、「お前やり過ぎではないか、俺には余分に折られた2本の歯を折る権利があると」といってやり返します。報復の連鎖が始まります。ですから、拡大報復を防ぐためにハンムラビ王はお互いに話し合えということがこの法律の本来の意味するところではなかったかと思えます。

しかし、報復の応酬の中では話し合いの場はなかなか持てません。国連もアメリカもイスラエルのメタニアフ首相を止められないでいます。11月5日のアメリカ大統領選挙の行方が気になるところでございます。

ありがとうございました。



### その他委員会報告

#### ◎米山記念奨学会・青少年奉仕委員会

(近藤 俊也副委員長)

今月が米山月間ということで、例会の受付場所にて席を設けさせて頂き10数名の方から特別寄付を頂きありがとうございました。

米山奨学生のチャンさんですが、卒業まで残り半年切り、11月には誕生日を迎えられ、4月から就職が決まり、先月運転免許を取りに行つて、学科試験が残っているだけとお聞きました。

ということで、お手元に米山奨学生のチャンさんの誕生日会のご案内を配布させていただきました。日時は11月22日(金)18時、場所は駅前の末広商店で行いますので、多くの皆様のご出席をお待ちしております。

お返事は、近藤宛に Fax、グループ line、電話、ショートメール等でいいので、11月5日までにご連絡をお願いします。

## ◎職業奉仕委員会（安達 寛益委員長）

2月4日（火）例会は職業奉仕委員会担当で優良従業員表彰を行います。従業員の方をお招きして、ロータリーに関する知識であったり、また従業員の方のモチベーションアップ、それにつながるような例会を企画していきたいと思っております。

それに先立ちまして、アンケートを用意しました。是非、皆様の会社で表彰したい従業員様がいらっしゃいましたら、アンケート用紙にご記入頂き、11月26日の例会までに提出頂きますようお願いいたします。提出された中から当委員会にて選定して、2月4日の例会にお招きをしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



## 米山記念奨学会委員会担当例会

（米山記念奨学会・青少年奉仕委員会

千田光範委員長）

### <卓話>

☆米山奨学生 グエン ティ フェン・チャン さん  
（名古屋経済大学）



みなさん、こんにちは。

先月、自転車散歩にて名経祭でベトナム風の豚串を提供しました。私たちのブースを選んでくださり、ありがとうございました。忙しく、かなりお待たせしてしまい申し訳ありませんでした。大変でしたが、皆さんに無事召し上がっていただけて本当に良かったです。近藤さん、梅田さん、福富さん、最後までサポートしていただきありがとうございました。



本日の卓話のテーマは、ベトナムと日本の働き方や文化、価値観について話したいと思います。最初にお伝えしておきます。ベトナム人の働き方と日本人の働き方を比べると、まるでカフェでゆったりするの

と、新幹線に乗っているような違いがあります。

## 2.働き方の比較

ベトナムの働き方：「ベトナム人にとって、仕事は生活の一部ですが、家族や友人との時間を優先することが多いです。ベトナムのオフィスでは、たまにお昼寝する同僚を見かけることがあります。

日本の働き方：「一方で、日本のオフィスでは、誰かが机で寝ているなんてありえません！それどころか、みんなが終電を逃さないかを気にしながら働いているんです。でも、その努力と勤勉さには本当に感心しています。実際、日本に来て一番驚いたのは、『残業は美德』という文化でした。ベトナムで同じことをしたら、『あの人、何か問題があるのかな？』と心配されるかもしれません。」

## 3.コミュニケーションスタイルの違い

ベトナム：「ベトナムでは、直接的でオープンなコミュニケーションを好みます。もし友人が新しい髪型にしている、それが似合わなかったら、正直に『うーん、それちょっと...』と言ってしまうかもしれません。でも友人は笑って受け入れてくれるんです！」

日本：「でも、日本では『空気を読む』というスキルが大事です。例えば、新しい髪型が似合わないと思っても、みんなが微笑んで『いいね！』と言います。これが日本の素晴らしいところです。

人間関係：「ベトナムでは、まず友人としてのつながりが大事で、そこからビジネスが始まることが多いです。でも、日本では最初に礼儀正しい挨拶をして、信頼関係をゆっくりと築いていくという流れがあります。日本人にとって、初対面でいきなりフレンドリーすぎると『なんでそんなに近いの？』と驚かされてしまうかもしれません。」

## 4.食事の際のマナー

日本の和食：食事中に「いただきます」と「ごちそうさま」を言うのが一般的で、箸の使い方にも厳格なマナーがあります。

ベトナム料理：家族や友人と一緒に囲んで食事が重視され、食事中に笑ったりおしゃべりを楽しむことが多いです。

## 5.価値観と優先順位

ベトナムのなき花譜、価値観：「ベトナム人は家族と過ごす時間をとても大切にします。週末には家族全員が集まって、みんなで食事を楽めます。日本の友人にその話をすると、『すごいね、うちの家族は仕事で忙しくてなかなか集まらないよ』と言われます。

日本の価値観：自己犠牲の精神や社会のための努力が非常に尊重されています。これは本当に素晴らしいことですが、て『休んだら負け』みたいな雰囲気もあります。でも日本では、仕事そのものが人生の中心にあるような感覚があります。休日でも仕事のことを考えている姿を見て、まるで仕事に恋人のようだなと思いました。

ベトナムと日本の文化の違いがよく表れていますね。

ベトナムでは、家族と強くつながり続け、独立しても親孝行や親の面倒をみるのが非常に大切にされています。結婚後も親と近くに住んだり、頻りに連絡を取り合ったりする習慣が根付いています。親のために

